



ミクロネシア NEWS

2018年12月20日第4号
JICA 青年海外協力隊
ミクロネシア連邦派遣
小学校教育隊員
磯崎 春美（中野区立江原小学校）

江原小学校のみなさん！カセレーリエ！磯崎春美です。先週は展覧会があったのです。ホームページで当日の様子も見ましたが、日本に帰って来たらみなさんの素敵な作品の写真を見たいと思います。4年生のクラスが花文字を世界の国旗で飾ったそうですね、花文字の右上にミクロネシアの国旗が入っていて感動しました。太平洋に浮かぶ小さい島国に興味をもってくれたことをとても嬉しく思いました。

さてポンペイの小学校は、12月21日が今年最後の登校日になります。20日、21日は子どもたちが歌やダンスを披露したり、プレゼント交換が行われたりするそうです。今からとても楽しみです。またお便りで紹介できたらいいなと思っています。

そして冬休みに4年生の長田先生がポンペイに来てくれるそうです。お便りで紹介した場所や仕事をしている小学校を案内するつもりなので、帰って来たらぜひ感想を聞いてみてください。

今回は、先日行われた体育館完成セレモニーのことや、現地の子どもたちの生活についてお伝えします。

体育館完成セレモニー

12月3日、ネッチ小学校の新しい体育館がオープンしました。この体育館は日本からの寄付で建てられました。草の根無償資金協力というものです。250,000ドル（日本円でおおよそ2800万円）がこの体育館の建設のために寄付されました。

完成式にはミクロネシア連邦に住む日本人大使の堀江大使夫妻や日本大使館の人々が招かれていました。そして、ミクロネシア大統領のクリスチャン大統領も出席しました。



ミクロネシア連邦
クリスチャン大統領



私は音楽クラブの児童と一緒に日本大使と、工事を行った大工さんに感謝する歌を披露しました。日本とミクロネシアのきずなが深まるこの行事に協力隊として参加でき、貴重な体験をすることができました。全校児童で応援団の手拍子（フレーフレーネッチ小！がんばれがんばれネッチ小と日本語で掛け声をいれながら）を行い、セレモニーはとても盛り上がりました。

現地の小学生にインタビュー

今回はいつも音楽クラブで活躍しているレイチェルさんにインタビューを行いました。レイチェルさんはネッチ小学校で働いている先生の娘です。ポンペイでは親子で同じ学校に通うことがよくあります。



音楽クラブのメンバー

レイチェル・ヤマダさん

(11歳) 5年生

今、一緒に住んでいる人は？

お父さん、お母さん、お姉さんと妹、弟

好きな授業は？

英語のライティング (理由: 英語の文章を書くのが好きだから。)

嫌いな授業は？

ポンペイ (理由: とても難しいの。)

(ポンペイの授業はポンペイの文化や歴史について学ぶ)

よくする遊びは？

バスケットボール

将来なりたい職業は？

先生。お母さんのような先生になりたいの。

尊敬する人は？


お父さんとお母さん。一緒に住んでいて、とても尊敬できるから。

日本について知っていることは？

お父さんの親戚が日本人だけど、あまり日本については知らない。

レイチェルさんの一週間の時間割

月曜日~金曜までの時間割	
8:00-8:30	英語 (読む)
8:30-9:15	英語 (書く)
9:15-10:00	英語 (話す・聞く)
10:00-10:15	休み時間
10:15-11:00	算数
11:00-11:45	社会
11:45-12:15	健康 (栄養について)
12:15-13:00	お昼ご飯、昼休み
13:00-13:50	理科
13:50-14:40	ポンペイの文化・歴史
15:00-16:00	補習/クラブ活動



体育館の完成セレモニーで演奏する曲を友達と練習しています。

レイチェルさんはいつも家に帰ると家の中や外を掃除します。勉強することが好きで、毎日2, 3時間は勉強をしているそうです。妹や弟のお世話もしていてとてもしっかり者の女の子です。日本のみなさんと共通するところや違うところがありましたか？

今年ももうすぐ終わりですね。風邪をひかないように気を付けて、どうぞよいお年をお迎えください。また来年もミクロネシアの様子をお伝えしたいと思います。